

令和7年度 事後評価シート

施策	5結婚から妊娠、出産、子育てに至るまでの切れ目のない支援の充実
K G I	①出生数【基準値】8,011人（令和3年）【目標値】8,500人 ②婚姻件数【基準値】4,571件（令和3年）【目標値】5,500件

【細施策シート】

策シート】

		担当部局		保健福祉部											
細 施 策		05_03a	安心して子育てができる環境づくり（保健福祉部）			施策KGI		①							
K G I		県の子育て支援に関し、満足している県民の割合(アンケート)													
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	70 %		目標値	70 %		目標値	80 %		目標値	80 %	
		基準値	60 %	実績値	28.9 %		実績値	35 %		実績値	38.5 %		実績値	%	
				達成率	41.29 %		達成率	50 %		達成率	48.1 %		達成率	%	
ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	不調		成果進捗 評価	不調		成果進捗 評価	不調		成果進捗 評価				
7 年 度	要因分析 【必須】	地域子ども・子育て支援事業をはじめ地域の実情に応じた市町の取組の後押しや、広域自治体として保育や放課後児童クラブの担い手となる人材確保など子育て支援の充実を図ったことで、KPIである「県の子育て支援に関し満足している県民の割合」は若干増加したものの、長引く物価高騰などを背景とした子育てに関する経済的負担感の軽減に至っていないと考えられる。 また、近年の共働き家庭の増加を背景に放課後児童クラブの待機児童数は高止まりの状況にある。理想のこどもの数が持てない最も大きな要因である子育てや教育に要する経済的負担（令和3年全国調査）の軽減に加え、子育てと仕事の両立ができるよう教育・保育サービスの充実や子育てしやすい職場環境づくり、男女が共に家事・育児に積極的に関わる環境づくりなど、子ども・子育て家庭への支援を更に充実していく必要がある。													
	見直し方向性 【必須】	子育て支援サービスの充実を図るため、地域子ども・子育て支援事業をはじめとする地域の実情に応じた市町の取組をより一層後押しするとともに、広域自治体として保育や放課後児童クラブに係る人材確保等を積極的に推進し、子育てと仕事の両立に向けた環境づくりを進めるなど、子どもや子育て当事者の意見やニーズを的確に把握しながら、実感できる子どもの健全な成長と子育て家庭への支援を着実に進める。													